

平成25年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	情報収集・分析機能の強化等		担当部局庁	警備局		作成責任者	警備企画課長 村田 隆		
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	警備企画課					
会計区分	一般会計		政策・施策名	国の公安の維持 1 重大テロ事案等を含む警備犯罪への的確な対処 3 対日有害活動・国際テロ等の未然防止及びこれらの事案への的確な対処					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	依然として厳しい国際テロ情勢や緊迫化する東アジア情勢等に鑑み、情報収集・分析機能の強化を図り、テロ等の未然防止に万全を期する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際テロ等の未然防止に向けて、我が国での協議の開催等を通じた外国治安情報機関との情報交換を推進するほか、各種公開情報の購入や情報収集活動を支える装備資機材の整備・保守等を通じて情報収集・分析機能の強化を図るものである。								
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他		
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	319	192	272	205			
		補正予算	0	0	6				
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	319	192	278	205			
	執行額		239	130	243				
執行率(%)		75%	68%	87%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	(成果目標) 情報収集活動等を通じた国際テロ等の未然防止 (参考指標) 我が国における国際テロの発生状況			成果実績	件	0	0	0	-
				達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	情報収集・分析の実施回数(日常的に実施)			活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
単位当たりコスト	243,270千円/年			算出根拠	年間執行額				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	物品購入費	21							
	外部委託	183							
	印刷製本費	1							
	計	205							

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			厳しい国際テロ情勢等を鑑み、テロ等の未然防止に万全を期すことは、国が実施すべきかつ優先度が高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			毎年度、実績単価の反映及び仕様の見直しを図っており、今後も実施する。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			情報収集・分析機能の強化を図り、国際テロ等の未然防止に資しているものである。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
重複排除	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	-		
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 本事業は警察庁において契約しているので、支出先・使途については把握している。また、地方機関に予算を配賦しているものについても執行状況の報告を受けているので、支出先・使途については把握している。					
	2 見直しの余地 依然として厳しい国際テロ情勢等を踏まえると、外国治安情報機関との緊密な情報交換や情報収集・分析機能の強化については、引き続き取組を推進していく必要がある。 なお、毎年度、実績単価の反映及び仕様の見直しを図っており、今後も実施する。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	38	平成24年	25

警察庁
243百万円

国際協議や個別協議等の委託等の経費を
直接執行するほか、地方機関に予算配賦

【予算配賦】

<物品購入費等>
【一般競争入札等】

A. 民間会社(127者)
234百万円

物品の購入等

B. 地方機関

九州管区警察局
2百万円

地方機関(13機関)
7百万円

物品の購入、有料道路の通行等

<物品購入費等>
【随意契約(少額)】

C. 民間会社(64者)
2百万円

物品の購入、有料道路の通行等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.国際航業(株)東京支店			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	航空撮影画像データの購入	52			
計		52	計		0
B.九州管区警察局			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	物品の購入、有料道路の通行等	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際航業(株)東京支店	航空撮影画像データの購入	52	2	
2	(株)オージス総研		31		
(内訳)		警備空間情報分析システムの保守	30	1	
		利用機関連末装置保守	1	1	
3	リコーリース(株)	機器等の賃貸	8	5	
4	日本電気(株)		8		
(内訳)		総合情報分析システムの購入	6	2	
		情報分析支援装置の購入	2	2	
5	(独)海洋研究開発機構	潜水技術訓練の受講	8	随意契約	
6	(株)ワイイーシー	ハードディスク複写装置ほかの購入	6	3	
7	(有)アクアテック	国際携帯電話の借上げ	5	随意契約	
8	(株)富士通マーケティング	入退室管理システムの購入	5	2	
9	戦略国際問題研究所	職員の派遣	4	随意契約	
10	コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド	海運情報提供サービス	3	1	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州管区警察局	予算配賦	2		
2	中国管区警察局	予算配賦	2		
3	近畿管区警察学校	予算配賦	1		
4	東北管区警察局	予算配賦	1		
5	関東管区警察学校	予算配賦	1		
6	中部管区警察局	予算配賦	0.5		
7	関東管区警察局	予算配賦	0.4		
8	中部管区警察学校	予算配賦	0.4		
9	東北管区警察学校	予算配賦	0.3		
10	近畿管区警察局	予算配賦	0.3		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)ニシオ	ヘルメットほか購入	0.24	随意契約	
2	キングテック(株)	鉛筆(黒)ほか購入	0.24	随意契約	
3	西日本高速道路(株)九州支社	有料道路使用料	0.20	随意契約	
4	西洋フードコンパスグループ(株)	会場借上げほか	0.08	随意契約	
5	(有)狩野デンキ	電気系統修理	0.02	随意契約	
6	(株)マツダレンタカー福岡	レンタカー代	0.01	随意契約	
7	日通トランスポート(株)福岡支店	物品運送料	0.01	随意契約	
8	九州産交運輸(株)	物品運送料	0.01	随意契約	
9	(株)ジェーシービー	有料道路使用料	0.01	随意契約	
10	(有)ふくやま企画	スタッキングトレイほか購入	0.01	随意契約	

情報収集・分析機能の強化等

依然として厳しい
国際テロ情勢

緊迫化する
東アジア情勢

テロ等の未然防止に万全を期すため

～ 情報収集・分析機能の強化 ～

外国治安情報機関との情報交換
各種公開情報の購入
情報収集活動を支える装備資機材
の整備保守等